

氏名 梅田うめすけ

基本情報



【年 齢】
62歳
【出身地】
千葉県多古町
【転出元】
千葉県神崎町
【前 職】
噺家・文筆業
【活動時期】
R7.4～R10.3

協力隊に応募したきっかけ

四校舎に分かれていた多古中学校が一つに統合された1975年、私は一期生として入学しました。今年は節目の50周年にあたります。それを待っていたように、多古町をはじめ近隣の団体様よりお声がけいただく機会が増え、里心というのでしょうか、ふるさとへの想いが強くなりました。多古町は人口減が続く一方、空港機能強化の影響を受けて大きく変貌すると予想されます。新築の中学校に自転車を通った高揚と緊張を思い出し、ずっとできずにいた郷里のお手伝いをしたいと、柄にもなく考えた次第です。

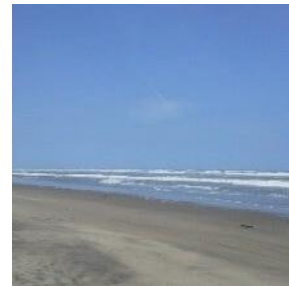
今後の抱負・任期後の目標

久しぶりに多古町で暮らしてみても、交通環境がよくなったのに驚きました。成田空港が拡張されれば、ますます便利になるでしょう。居住性の高さをPRし、自分が学生時代を過ごした時代の人口に近づくよう活動するとともに、町民の皆さんが日常生活を楽しめる企画を模索し続けます。今や多古町は、夜に東京で落語会を開催しても帰って来られる地域になりました。LCCも充実し、地方興行は東京から行くより楽なくらいです。任期後は多古町を拠点にし、これまで通り噺家を続けたいと思っています。

活動内容

●タコをハブにするツアー企画

観光に力を入れると、どうしても自分の街を目的地にしたいくなります。しかし、多古は千年以上前から北総のハブ（中継地）として機能し、発展してきました。成田や佐原や九十九里浜など、有名観光地のほぼ中央にある多古町の利便性を知らいただき、移住促進に繋がる観光ツアーの催行を目指します。



●「房総いもだき」企画

親しい人と飲み、食べ、喋る、それがどんなに貴重で楽しい事だったか、新型コロナのせいで世界中が思い知らされました。快適な気候が花見の時期より長い秋を活用し、東北や四国で行われている芋煮会を計画します。観光資源になり、町民の行楽になり、多種多様な町内農産物の販売促進策にもなり得ます。



●動画配信によるPR企画

上に掲げた腹案を実現させ、動画撮影して公開できれば、自然豊かな多古町の宣伝にもなるでしょう。特に、田園風景から20分程度で国際空港（鉄道駅）に到着する、全国でも稀な立地条件を辿る映像は、多古町が標榜してきた「ちょうどいいトカイナカ」を、言葉以上にはっきり伝えてくれると思われます。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

（メールアドレス（個人or職場））umeda.umesuke@gmail.ne.jp
（電話番号（個人or職場））080-6508-4698

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

（一合野郎の覚書）<https://> QRコードも可